

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	毎年2月末日
定時株主総会・期末配当 (中間配当)	毎年8月31日 なお、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに記載いたします http://www.twinbird.jp/
上場取引所	東京証券取引所

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

一緒に、
つくる。
お客様と。



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第57期第2四半期（平成30年3月1日から平成30年8月31日まで）の主要事項につきましてご報告申し上げます。

当社グループは、「一緒に、つくる。お客様と。」をブランドプロミスとして掲げ、どこよりもお客様のお声を大切に作る価値共創企業を目指しております。

さらに、ものづくりの街として世界的に知られる燕三条地域の技術や経営資源をもとに地域社会との共存共栄を図り、「燕三条発 プレミアム家電メーカー」として、オリジナリティ溢れる高品質な商品を国内はもとより世界に発信すべく取り組んでおります。

下半期の国内市場におきましては、組織運営体制を再構築し、顧客視点の課題解決型営業を展開しながら、全自動コーヒーメーカーや冷凍冷蔵庫のラインナップ拡充など新製品を需要期に向けて順次投入し売上の回復を図ってまいります。海外事業では、中国販売子会社の自社オンラインストアにおいて日本製の美容家電を投入して販路拡大を図ってまいります。FPSC（フリー・ピストン・スターリング・クーラー）事業では、

4月に開設したグローバルサイトを活用しつつ、来年1月に北米の冷凍機展示会へ出展するなど欧米地域を中心に営業活動を推進してまいります。

一方、中長期的持続的な成長のために、業務改革やマネジメント水準の向上に加え、人材育成や人事制度の刷新に注力することにより、企業体質の強化を図ってまいります。

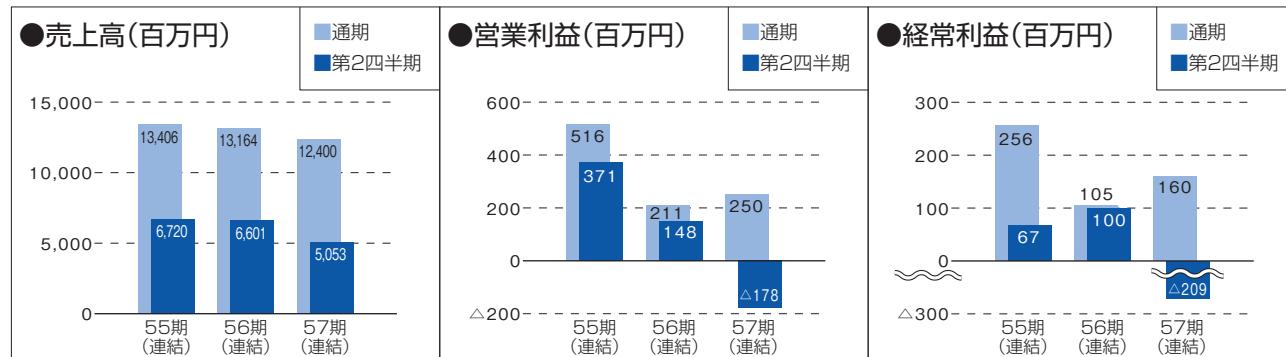
なお、当期の中間配当につきましては、当初の予定通り1株当たり3円といたしたいと存じます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ツインバード工業株式会社
代表取締役社長
野水 重明

平成30年11月



(注) 第57期の通期は予想。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は5,053百万円となり、前年同期比1,548百万円の減収（増減率△23.5%）となりました。国内市場における競争激化の中で、ここ数年技術難易度の高い新製品開発が続いたため新製品の投入が大幅に遅れたことや小売流通店舗における当社製品の売り場が減少したことが影響し、売上高が大きく減収となりました。

利益面につきましては、営業損失は178百万円、経常損失は209百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は151百万円といずれも損失計上となりました。売上高の減収による影響が大きく、また中国における製造原価の高騰も影響しております。

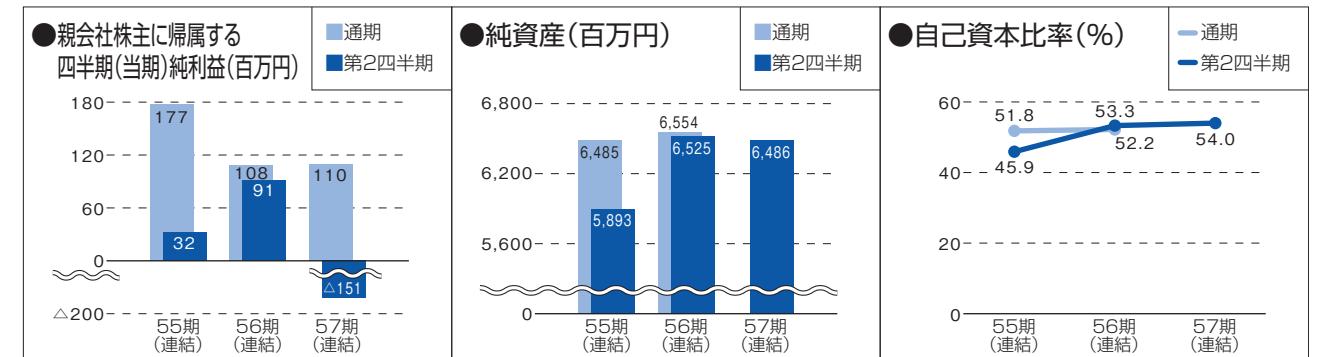
当第2四半期連結会計期間末の総資産は12,007百万円となり、前期末比549百万円減少いたしました。主な内訳は、受取手形及び売掛金が945百万円の減少、商品及び製品が267百万円の増加であります。

負債は5,521百万円となり、前期末比481百万円減少いたしました。主な内訳は、短期借入金が400百万円の減少、未払消費税等が98百万円の減少であります。

純資産は6,486百万円となり、前期末比68百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や前期末配当などにより利益剰余金が214百万円減少しております。

(通期連結業績予想)

売上高	12,400百万円	(前期実績)	13,164百万円
営業利益	250百万円	(前期実績)	211百万円
経常利益	160百万円	(前期実績)	105百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	110百万円	(前期実績)	108百万円



(注) 第57期の通期は予想。

四半期連結貸借対照表

科 目	(単位：千円)		科 目	(単位：千円)	
	前期末 平成30年2月28日現在	当第2四半期末 平成30年8月31日現在		前期末 平成30年2月28日現在	当第2四半期末 平成30年8月31日現在
資 産 の 部					
流動資産	7,537,356	6,830,493	流動負債	3,066,703	2,515,072
現金及び預金	1,454,673	1,366,079	支払手形及び買掛金	298,347	229,322
受取手形及び売掛金	2,687,973	1,742,415	短期借入金	1,000,000	600,000
商品及び製品	2,327,724	2,595,008	1年内返済予定の長期借入金	1,001,972	1,070,890
仕掛品	303,554	273,537	リース債務	188,630	177,704
原材料及び貯蔵品	405,675	413,113	未払法人税等	9,467	828
その他	359,198	441,275	未払消費税等	99,800	1,401
貸倒引当金	△1,443	△935	賞与引当金	72,766	70,473
			製品補修対策引当金	4,204	1,958
固定資産	5,019,963	5,177,434	その他	391,515	362,493
有形固定資産	4,087,981	4,189,993	固定負債	2,935,983	3,006,511
建物及び構築物（純額）	1,299,153	1,286,001	社債	30,000	30,000
機械及び装置（純額）	56,958	54,743	長期借入金	2,311,952	2,408,686
金型（純額）	121,970	290,678	リース債務	365,102	311,655
工具、器具及び備品（純額）	95,810	91,731	退職給付に係る負債	126,598	147,238
土地	2,056,499	2,056,499	役員株式給付引当金	17,760	24,360
建設仮勘定	38,819	61,229	資産除去債務	20,100	20,100
その他（純額）	418,770	349,110	その他	64,471	64,471
無形固定資産	186,578	190,622	負債合計	6,002,687	5,521,583
投資その他の資産	745,403	796,818	純 資 産 の 部		
投資有価証券	610,673	628,593	株主資本	6,639,435	6,425,234
その他	134,736	168,231	資本金	1,742,400	1,742,400
貸倒引当金	△5	△5	資本剰余金	1,834,238	1,834,238
資産合計	12,557,320	12,007,928	利益剰余金	3,181,143	2,966,942
			自己株式	△118,345	△118,345
			その他の包括利益累計額	△84,802	61,109
			その他有価証券評価差額金	△41,880	△76,822
			繰延ヘッジ損益	△68,483	116,802
			為替換算調整勘定	39,513	35,279
			退職給付に係る調整累計額	△13,952	△14,148
			純 資 産 合 計	6,554,633	6,486,344
			負債純資産合計	12,557,320	12,007,928

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

科 目	(単位：千円)	
	前第2四半期累計 平成29年3月1日から 平成29年8月31日まで	当第2四半期累計 平成30年3月1日から 平成30年8月31日まで
売上高	6,601,554	5,053,398
売上原価	4,942,440	3,784,170
売上総利益	1,659,114	1,269,228
販売費及び一般管理費	1,510,827	1,448,045
営業利益又は営業損失（△）	148,287	△178,817
営業外収益	12,659	17,641
営業外費用	60,647	48,284
経常利益又は経常損失（△）	100,299	△209,459
特別利益	34,386	3,609
特別損失	-	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	134,686	△205,851
法人税等	42,928	△54,662
四半期純利益又は四半期純損失（△）	91,757	△151,188
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	91,757	△151,188

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	(単位：千円)	
	前第2四半期累計 平成29年3月1日から 平成29年8月31日まで	当第2四半期累計 平成30年3月1日から 平成30年8月31日まで
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	916,564	500,208
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,461	△255,156
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△351,477	△354,188
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△146	19,941
V. 現金及び現金同等物の増加額	548,478	△89,194
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	557,942	947,773
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,106,420	858,579

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■新商品のご案内



全自動コーヒーメーカー
<CM-D457B>

自家焙煎の第一人者としてバリスタにも愛読者が多い本格的な実用書を数多く出版し、`コーヒー界のレジェンド、として知られる カフェ・バッハ店主 田口護氏が監修。

どのような焙煎度合いでも豆本来の味を引き出す、抽出温度83℃にこだわり、さらにお好みで90℃の湯温も選択可能。豆の挽き方も、細・中・粗の3段階から選べ、豆の量や湯温、挽き方の組み合わせで、`自分だけの究極の一杯、に出会えます。

■トピックス



MAINTS

ホットトリベット
<MA-004>

新しいライフスタイルを提案する、プレミアムブランド「MAINTS」から発表した、IHクックウェア・アクセサリー ホットトリベットが、2018年度 GOOD DESIGN AWARDを受賞いたしました。家族や友人皆で食卓を囲み、手づくりの料理をゆっくりと楽しむ。そんなひと時の価値が見直されつつある現代において「食卓に馴染む食器のような卓上IHヒーター」というコンセプトと、要素を削ぎ落とすことでそれを実現している点が評価されました。

■会社の概況 (平成30年8月31日現在)

創 業 昭和26年3月1日
設 立 昭和37年4月17日
資 本 金 17億4,240万円
従 業 員 数 307名
事 業 内 容 家庭用電気機器・家庭用照明器具・
理美容健康器具・電気音響機器の
製造販売
新冷却技術FPSC
及びその応用商品の製造販売

■役員の状況 (平成30年9月1日現在)

代 表 取 締 役 社 長	野 水 重 明
専 務 取 締 役	佐 藤 勉
取 締 役	浜 野 整
社 外 取 締 役	駒 宮 史 博
取 締 役 (監 査 等 委 員)	伊 藤 一 健
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	島 田 正 純
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	近 野 茂 則
執 行 役 員	小 林 和 光
執 行 役 員	広 田 雄 一
執 行 役 員	渡 邊 剛 誠
執 行 役 員	宮 井 下

■本社及び主要な支店・営業所等

本 社	〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田字潟向2084-2 TEL.0256-92-6111 FAX.0256-92-7582
東京支社	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 ツインバード日本橋ゲートオフィス TEL.03-3663-8771 FAX.03-3663-8640
大阪支店	〒540-0031 大阪府中央区北浜東1-22 北浜東野村ビル9階 TEL.06-6946-0811 FAX.06-6946-0833
名古屋営業所	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-14-32 丸の内三丁目ビル3階 TEL.052-231-7551 FAX.052-231-4221
福岡営業所	〒812-0025 福岡市博多区店屋町6-25 オクターブ店屋町ビル7階 TEL.092-281-2600 FAX.092-281-2601
新潟営業所	〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田字潟向2084-2 TEL.0256-92-6119 FAX.0256-93-4422

■株主の状況 (平成30年8月31日現在)

- ①株式数 発行可能株式総数・・・ 34,000,000株
発行済株式の総数・・・ 9,030,000株
(自己株式28,292株を含む)
- ②株主数・・・ 2,198名
- ③大株主 (上位10名)

株 主 名	持株数 千株	持株比率 %
株 式 会 社 双 栄	1,190	13.22
E H 株 式 会 社	765	8.50
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	626	6.95
深 江 夏 樹	554	6.15
ツインバード従業員持株会	483	5.37
株 式 会 社 第 四 銀 行	436	4.84
野 水 敏 勝	329	3.66
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	288	3.20
株式会社日本政策投資銀行	276	3.07
野 水 重 勝	270	3.01

持株比率は自己株式(28,292株)を控除して計算しております。
(表示単位未満の端数を持株数は切捨て、持株比率は四捨五入しております。)